

公園・緑道・植込みの雑草管理に

ヨイロン 微粒剤



そのまま散布でき、使いやすい!!

雑草の葉茎と根の両方から吸収して

安定した効果!!



公園・緑道・植込みの雑草管理に

ヨイロン 微粒剤

有効成分:3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素……………3.0%
 鉱物質等……………97.0%
 包装:5kg入りポリ袋×4袋

特長

- ① そのまま散布できます——本剤は特殊な製剤方法で微粒剤化されていますので、水を使わず手軽に散布出来ます。
- ② 薬害がほとんどありません——植木類にほとんど薬害がありませんので、植込み地の雑草防除に最適です。
- ③ 葉茎と根からのW効果——有効成分が雑草の葉茎と根の両方から吸収されるので、より効果的な除草ができます。ゼニゴケ退治にも有効です。
- ④ 長い持続力を持っています——効力の持続期間が3～4カ月と長いので、年2回の散布で十分に雑草を管理できます。

適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	DCMUを含む農薬の総使用回数
さとうきび	—	畑地一年生雑草	植付覆土後 又は倍土後 (雑草生育初期)	5～10 kg/10a	1回	雑草茎葉散布 及び 土壌散布	2回以内 (土壌散布は 1回以内)
茶 かんきつ パイナップル			雑草発生前～ 発生初期	7.5～10 kg/10a			1回
つつじ類 つばき類 かいづかいぶき つげ まさき			雑草生育初期		3回以内		3回以内
桑					8kg/10a		1回
樹木等			公園、庭園 堤とう 駐車場、道路 運動場、宅地 のり面等	一年生雑草	雑草発生前～ 発生初期		10～15 kg/10a
	ゼニゴケ	生育期		5～10 kg/10a			

⚠ 使用上の注意



- 観賞用花壇、水田、池などに入らないように注意してください。また生育期の芝地および洋芝には使用しないでください。
- 大雨が予想される時、あるいは強風の時の散布は薬剤が流されたり、飛散したりして、効果にむらが生じたり、薬害が出たりしますので、さけてください。
- 植物の茎葉に付着した薬剤ははらい落としてください。
- 散布は年2回、散布間隔は4～5カ月とし、それ以上は散布しないでください。
- 鉢植えの植物には使用しないでください。
- 散布後は顔、手足の露出部を石鹸でよく洗ってください。

★ラベルをよく読んで下さい。 ★記載以外には使用しないで下さい。 ★小児の手の届くところには置かないで下さい。

販売：

製造：  保土谷アグロテック株式会社
 本社：

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号
 TEL 03-5299-8225 FAX 03-5299-8285

2013.3.DA001.ALVO